

パンの通信販売、廃棄ロス削減サービスの「rebake」を運営する合同会社クアッガ（本社：東京都墨田区）は、ロスパン（パン屋の店頭で売り切れず、廃棄になってしまいそうなパン）に関するガイドブック「ロスパンの教科書」を作成し、2024年2月より配布を行ってきました。

このガイドブックは、全国のパン屋さんの協賛により発行しており、この度、ロスパンの教科書に協賛するパン屋さん、通称「ロスパンの教科書サポーター」の数が47店舗となりました。

北海道から沖縄まで全国のパン屋さんが協賛する中、特に小麦の産地である群馬県、福岡県のパン屋さんからの協賛が多く集まっています。パン屋さんへのインタビューで、地元素材を使うことでパンの廃棄に対する思いも強まっていることがわかりました。

ロスパンを削減することは、ただ廃棄になるパンの量を減らしているだけではなく、パン屋さんの「地元の食材を無駄にしない」という意識と繋がっており、ロスパンの教科書の活動は地元食材を大切にすることを多くのパン屋さんから賛同を得ています。

ロスパンの教科書サポーターについて

ロスパンの教科書の活動に賛同し、発行のために協賛をしてくださっているパン屋さんを「ロスパンの教科書サポーター」と呼んでいます。2026年3月現在サポーターの数は47店舗となりました。北は北海道、南は沖縄まで、全国のパン屋さんが賛同してくださっています。

パン屋さんの中にはロスパンに関して

「大っぴらに話すトピックではない」という慣習があります。そんな中でも、協賛して（お金を払って）でもロスパンの課題を解決したいという責任感のあるお店が一定数いることがわかります。

ロスパンの教科書サポーター店舗の傾向

・地元の農作物を使う店ほどロスパンへの責任感が大きい
ロスパンの教科書サポーターのうち、40%以上のお店が「地元の食材」を使ったパン作りをしていました。パンに使われる食材は、主に小麦、水であり、そこに卵、乳製品、野菜、果物、肉等でアレンジを効かせることでお店独自の商品ラインナップが完成します。地元素材を使うことがそのお店の個性となることはもちろん、パンに地元素材を使うことで、消費者にとっては比較的手に取りやすく、その地域の農業を盛り上げることにも繋がります。その一方で、地元の食材を使うことは、ロスパンを出すことへの責任感を強めている可能性があります。

例えば、サポーター店舗の件数を都道府県別で見ると、件数が多かったのは神奈川県（1位、7件）、東京都・群馬県（同率2位、5件）、福岡県（3位、4件）でした。神奈川県、東京都は人口が多くパン屋の件数も多い地域であり、ロスパン削減の取り組みに賛同して下さるパン屋さんが多く集まりました。一方で、特徴的だったのが群馬県と福岡県です。群馬県は北海道を除く東日本で最も小麦の生産量が多い県であり、福岡県は西日本で最も小麦の生産量が多い県です。

参考：

<https://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/syokuryo/230301/attach/pdf/230301-6.pdf>

実際、群馬県のサポーター店舗Good Day Bagel&Coffeeと、福岡県のサポーター店舗chikopainは、地元の小麦を使用したパン作りに取り組んでいます。

このように、多くのパン屋さんが地元素材を使ったパン作りに取り組んでいますが、作り手を知っている素材を使うことはロスパン発生への責任感を強める側面があります。

地元素材にこだわるロスパンの教科書サポーター店舗に話を聞きました。

パン屋さんへの取材1：神奈川県川崎市「めぐみ焼き菓子店」



・どのような商品に地元の食材を使っていますか？
サンドイッチ系には地元の野菜を、焼き菓子のフルーツも地元のものを使っています。
パンや焼き菓子に使う卵も、地元のものを使用しています。

・どんな経緯で地元の食材を使うようになりましたか？
もともと焼き菓子店としてジャムや焼き菓子に地元のフルーツを使っていたことに加え、
イベントやマルシェの出展を通して、地元の農家さんと知り合うようになりました。



地元農家の人参を使ったフォカッチャ

・地元の食材を使うことで、ロスパンを出すことへの責任感は変わりますか？
直接取引をしていて顔を知っているのもあり、安易に捨てたくない気持ちが強いです。
素材が良いものなのはよく知っているので、自分たちのところでロスにしたくない。

・ロスパンの教科書サポーターになったきっかけは？
自分たちで説明すると、どうしても営業色が強くなってしまいうロスパンの問題を、
わかりやすい形で伝える媒体があるといいなと思っていました。
rebake利用者意外にも、環境のことに少しでも興味のある方が
ロスパンのことを知ってくれるきっかけになると思い、サポーターに応募しました。

パン屋さんへの取材2：茨城県竜ヶ崎市「パン・アトリエ クレセント」

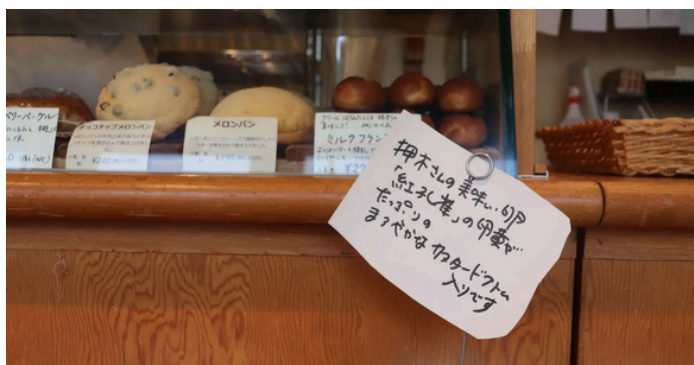


・地元の農作物を使うことにこだわっていますか
特にこだわっているつもりはないけど、地元で美味しい素材がたくさんあるのでそういうのを使っていきたいと思うようになりました。

・どのような方法で生産者さんと繋がっていききましたか
マルシェ出店やお客さん、SNSなどを通して農家さんにつながる機会が増えていきました。



地元小麦を使ったパン



地元農家さんを紹介するポップ

・茨城県産の小麦を使い始めたきっかけは？
2つあって、1つは知り合いの会社が茨城で製パン用の小麦を育て始めたこと、2つめはパン屋の交流会を通して茨城県産小麦を試食する機会があり、地元で小麦でこんなに美味しいパンが作れるなら、使ってみようと思ったことです。

・地元の素材を使うことで、ロspanを出すことへの責任感は変わりますか？
海外の小麦を使った時より、素材に対する意識は強くなりました。
ロspanを出さないことはもちろん、前より使い方を考えるようになりました。

・ロspanの教科書サポーターになったきっかけは？
自分も、ロspanに対する意識を高めようと思い、加入しました。
ロspanで売れるから、多く作ろうという気持ちにならないように。
本質的にロspanってどういうものかを考え直すきっかけになりました。
1500 (rebakeの登録店舗数) のお店がロspanに取り組むって大きいことだから、サポーターも増えてほしいですね。

ロスパンの教科書サポーター店舗一覧

- 【北海道 1件】美富ベーカリー（美幌町）
- 【福島県 1件】ベーカリーハウスアルジャーノン（いわき市）
- 【茨城県 1件】パンアトリエ クレセント（竜ヶ崎市）
- 【群馬県 5件】Good Day Bagel & Coffee（みなかみ町）／パンマーレ（桐生市）
パンとベーグルのお店小梅のしっぽ（高崎市）／月夜野かすてら屋（みなかみ町）
アルカディア（安中市）
- 【埼玉県 1件】ぱんあきやま（東松山市）
- 【千葉県 3件】Hearty Bakery（松戸市）／BAKER'S PLACE（市川市）
ブルーランジェリー・ラ・マシア（松戸市）
- 【東京都 5件】ボンファシル（千代田区）／SONOHI BAGEL（文京区）／Casa del Pane（江戸川区）
Mrs.Saison Bakery（国立市）／BonDanish（町田市）
- 【神奈川県 7件】シェフが仕入れるベーカリー DISHES!（藤沢市）／法塔ベーカリー（横須賀市）
ピケマルシェ365日野比店（横須賀市）／bio complet（横浜市）／レピジャポネ（横浜市）
ブンブン小麦市場（小田原市）／めぐみ焼菓子店（川崎市）
- 【静岡県 1件】小麦からパン（浜松市）
- 【長野県 2件】Tummy Bakery（佐久市）／JUGOYA Bakery（佐久市）
- 【富山県 1件】粉歩ベーカリー（富山市）
- 【石川県 1件】無添加パンまつや（金沢市）
- 【岐阜県 1件】ブルーランジェリーアンリエッタ（郡上市）
- 【愛知県 2件】SARMA（豊川市）／ココカラbake（名古屋市）
- 【三重県 1件】スマイルファクトリー（伊賀市）
- 【京都府 1件】番長のパンがかり（京都市）
- 【大阪府 1件】マラサダドーナツのお店（豊中市）
- 【兵庫県 2件】9683（神戸市）／BistroCafe712（神戸市）
- 【奈良県 1件】あのパン屋（大和郡山市）
- 【島根県 1件】ノブパン（出雲市）
- 【広島県 1件】ラ・パン・ジュジュ（廿日市市）
- 【福岡県 4件】ブランジェカイチ（福岡市）／まつやまパン（福岡市）／chikopain（福岡市）
ビッグパン（豊前市）
- 【佐賀県 1件】よつばパン（佐賀市）
- 【長崎県 1件】町草パン製造所（諫早市）
- 【沖縄県 1件】天食米果（浦添市）

rebakeについて

日本全国のこだわりのパンの通販購入や、廃棄になりそうなパンの購入により廃棄をなくすことに貢献できる、日本最大級のパンの通信販売プラットフォームです。rebakeでは、パンの廃棄を減らすべく、廃棄になってしまいそうな「ロспан」を積極的に扱っています。利用者の方は、日本全国のこだわりのパンを自宅で楽しめ、かつフードロスという社会問題の解決にも貢献でき、パン屋さんは、廃棄による心理的負荷を減らし、美味しいと言ってもらえる幸せと、売上を増やすことができます。rebakeは、「パンの廃棄削減によるフードロスの減少、持続可能な社会の実現」を目的に運営しています。

会社概要

- ・会社名：合同会社クアッガ
- ・事業内容：パン廃棄の削減サービスrebake
- ・代表：斉藤優也、鶴見和俊
- ・所在地：東京都墨田区八広1-2-10
- ・設立：2018年8月